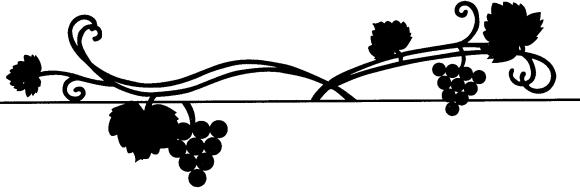


横井上町内会



第6号 発行日 平成20年6月1日
発行責任者 編集委員長
福井正志



こ ん に ち は ...

新年度・悲喜交々 去る人・来る人 町内会にも多少の出入りはいろいろな事情でなされた様子であります。新年度もスタートして二ヶ月が過ぎました。新築が増えてきていますね。住み良い街ですから……お互いに頑張りましょう。認識をひとつ改めさせられました。会社の事情での転勤・いたしかたないことです。所謂、転勤族と申しておりましたが、大変な失礼をいたしました。例え僅かな期間であろうとこの町「横井上」を、切に思って下さった方々もおられたという事を……。

その思いは大事にしていかなくてはなりませんね。....。心の故郷となる訳ですから

従来より生活をなされて居られる方々へ、町内の世帯はドンドン増えてきております。

多岐にわたってのご配慮に感謝しつつ、共に活気ある街づくりへの御協力を御願い申し上げます。

お祭り騒ぎ・結構じゃないですか…力いっぱい楽しもうじゃないですか。音楽による街づくり結構じゃないですか……。障害者も高齢者も共に集える福祉の街づくり結構じゃないですか。共に力をだしあって岡山市で一番の街づくりをしていくうじゃありませんか。

横井上町内会 会長 赤木 喬史

四つ拍子はそうした、土の中から自然発生的に生まれ出でたリズムであつて、それこそ、継承する価値があるうかと思うのです。

幸い、得がたい講師の住宅先生が、昨年に續いて、今年も公民館活動として教えて下さるこの機会は、先生自らがロマンを持って再興に取り組んでいただいておればこそで、あだやおろかにしてはなるまいと、思うのです。

あの、八尾や郡上をたずねるとき、あの狭い町に数万のひとがあふれるのです。歴史の支えがあればこそですが、うらやましいではありませんか。ほんとにうらやましいですね。

今年も間もなく暑い夏がやってまいります。横井上の夏祭りが、関係者の努力のお陰で年々隆盛になつている今、地域の人々の心をつなぐ手立てとして、横井の四つ拍子が一役買うこと出来れば、望外の喜びです。了。

昨年の夏から、横井上町内会が取り組んでいる、四つ拍子再興の活動が今年の保存会立ち上げに向けて、大きな山場を迎えていきます。もともと、横井上が発祥の地と言われるだけに、愛好者も多く、歌える人、踊れる人も、数多く居られそうで、四つ拍子は、このまま廃れさせんには忍びがない、地域の財産でありましょう。県内にも、十指に余る地域の芸能があり、それぞれ、特色ある活動で保存に努めています。日本はあるが、海外で名聲を得ている実力派まで、なしとはしません。しかし、今私たちが再興を願つて、いる地域の芸能に、それほど、それだけの里いがある訳ではありませんが、この地域に遠い先祖が立ち上げ、嬉しきとき悲しいとき、歌い続け、踊り続けた実に素朴な四つ拍子のリズムに触れるとき、何と心なつかしく、人間の持つ体温、内時計そのままに、手を振り足をあげて踊りのリズムには、感じ入ってしまいます。四つ拍子はそうした、土の中から

破旧立新



横井上町内会平成20年度活動方針

来年度は岡山市も「政令指定都市」に移行する。周辺4町との合併も終わり私達の町内は岡山市の概ね中心に位置し、世帯数の多さでは市内でも有数の1,500世帯を数える。町内会の構造改革も為し終えて、敷かれたレールを走ればいいのだが、ここで気を抜くわけにはいかない。各事業の見直し確認と政令市に相応しい町内会の運営を手探りながら進めなくてはならない一年ともなろう。誰しも求めて止まない「安全・安心の街づくりと笑顔で暮らせる街」を目指し各自治会との連携を密にして学区をリードしていく町内会になる事を活動方針といたします。

平成20年度事業計画

政令市移行に伴い、的確に対応できる町内会としての体制づくりを目指す。

各自治会の要望事項を取り纏め、行政との連携を図りその確実な実現に努める。

各種環境問題に積極的に取り組み、特に不法投棄未然防止対策を強力に推進し、美しい街づくりを目指す。

安全・安心ネットワークをより一層充実・強化し、子供達も安心して生活できる犯罪・事故のない明るい街づくりを目指す。

地域住民の意見を取り入れた、生きがいと活力溢れる街づくりを目指す。

町内の有形・無形の伝統ある文化・行事の継承に努める。

「津高生活交流センター」への支援を強め、障害者も安心して暮らせる街づくりを目指す。

平成19年度会計報告

会計 甲元 孝朋

《一般会計》

(単位:千円)

科 目	19年度収支決算額	20年度収支予算額
收 入	一般会費収入	2,549
	特別会費収入	928
	報償金収入	941
	寄付・雑収入	332
	前年度繰越金	3,831
	合 計	8,581
支 出	公会堂・土木・消防費	421
	会議・事務費	863
	会報・電子町内会費	211
	賦課金	496
	報償金	985
	補助助成金	851
	還元金	236
	役員手当	511
	合 計	4,574
	次年度繰越金	4,007
一般会計積立金財産額(19年度末JAおよびトマト銀行定期預金合計)		2,451

19年度「消防費」は実態に合わせて、20年度「事務局費」に科目変更。

《特別会計》

(単位:千円)

科 目	19年度収支決算額	20年度収支予算額
收 入	補助金収入	300
	利息収入	15
	前年度繰越金	7,882
	合 計	8,197
支 出	補助金	500
	水路清掃管理費	10
	合 計	510
次年度繰越金		7,687
		7,497

《防災会会計》

(単位:千円)

科 目	19年度収支決算額	20年度収支予算額
收 入	補助金収入(町内会)	55
	前年度繰越金	2
	合 計	57
支 出	行事費	20
	事務費	3
合 計		23
次年度繰越金		0

《第28回親睦夏まつり大会決算報告》

(単位:千円)

科 目	収支決算額	
收 入	協賛金	
	抽選券協賛	
	町内会助成金	
	雑収入	
	前期繰越金	
	合 計	
支 出	2,391	
	事務・会議費	
	会場費	
	大会費	
	謝礼	
	合 計	
次年度繰越金		662

(19.8.18実施)



平成20年度各自治会の要望事項 岡山市と実地調査実施

平成20年度の各自治会の要望書（土木・防犯・交通安全部門）を取りまとめ、岡山市長に提出し、5月8日に岡山市（津高支所）町内会役員、各自治会代表者立会のもと現地調査を実施するとともに、横井集会所において要望内容の趣旨説明を自治会ごとに行い、実現を強く求めた。

今後、岡山市の再検討結果を受けて、引き続き実現に向けて取り組むこととしました。



横井上町内会体育協議会

会長 久慈 秋敏

平成20年度の横井上体育協議会通常総会が4月27日開催され、余暇をつくり、スポーツ・リクレーション活動を町ぐるみで育てていくこと、また子供達の体力と豊かでねばり強い精神力を育むことを目的とした平成20年度学区協議会の事業計画を発表・協議し、参加各大会での横井上町内会の「必勝」を確認しました。

各大会の日程が、下記の通り決まりましたのでお知らせいたしますので、横井上チームへの参加と応援を宜しくお願いいたします。

第26回大人ソフトボール大会	5月11日(日)
第35回婦人バレー大会	6月15日(日)
第20回子供グランドゴルフ大会	8月3日(日)
第37回学区大運動会	10月5日(日)
	雨天の場合10月12日(日)
岡山市民体育大会	10月13日(月)
第22回グランドゴルフ大会	11月9日(日)



横井上体育協議会通常総会



体協第26回ソフトボール大会



町内の皆様へ

子どもたちの安全安心にご協力を



子どもたちを

都合のよい日に

都合のよい時間帯で

都合のよい
場所で

たくさんの目で

継続して

見守ってください

朝の見守り時間 7:30 ~ 8:20

下校時の見守り時間 14:00 ~ 17:00

気軽に声をかけ合いコミュニケーションを深めましょう。

「子どもを守る！！パトロール」のプレート、「防犯パトロール」の帽子・ジャンバーをどんどん活用してください。



横井上町内会
安全・安心ネットワーク

編 集 後 記

横井上町内会も様々な各種団体（成年部、女性部、仲良し会、体協、安全・安心ネットワーク、障害者支援の向日葵俱楽部、ゴルフ同好会等）が設立され、町内会の会員相互の輪を広げることを念頭に活動をしていますが、輪の広がりが今一步であります。この「いいとこのこし」を読まれた方の積極的な参加をお願いいたします。何事も一步を踏み出すことが大切で、この事が安全・安心な町内、住み良い町につながるのではないでしょうか。町内会も間近にせまった「親睦夏まつり」をより楽しく運営していくよう努力しますので、家族揃っての参加よろしくお願ひいたします。

